

ウェブクリエイティブ株式会社

2023 年度環境経営レポート

(対象期間: 2023年7月～2024年6月)



作成日: 2024年11月4日
改訂日: 2024年11月21日

ウェブクリエイティブ株式会社は、岡山市にあるWeb制作の専門会社です。
オリジナルWebシステム・Web業務システムの開発を得意とし、20年分のノウハウを持っています。
WebデザインからCMSなどのシステム制作、アクセス解析、ウェブ広告やSNS活用など、
Webの持つ可能性に挑戦し続けています。

会社名	ウェブクリエイティブ株式会社
所在地	岡山市北区野田屋町2-11-19 柳川ビル
ホームページ	https://web3.co.jp/
メールアドレス	office@web3.co.jp
電話番号	086-238-9802
FAX番号	086-238-9813
営業時間	9:00~18:00
定休日	土・日曜、祝日、年末年始
創業	1999年11月
資本金	1,000万円
代表者	代表取締役 石橋 史恵
従業員数	11 名
電気通信事業者届出	届出番号 F-29-879

取得認証・認定・商標	
	情報セキュリティ第三者認証制度JAPHICマーク 認証番号 1511330003(05)
	エコアクション21 認証番号 0012115
	経済産業省認定 Smart SME Supporter (情報処理支援機関) 認証番号 第6号-19090030
	商標登録 Web顧問 登録番号 第6103985号 (登録日 2018年12月7日)
	経済産業省の健康経営優良法人認定制度 「健康経営優良法人2020」(中小規模法人部門)認定

社是



企業理念

喜ばれる

私たちは、ネットの可能性と発展を追及し、お客様の経済活動に価値をもたらす魅力のあるWEB&モバイルサービスを展開します。

お役に立つ

私たちは、明るい未来のあるIT社会を切り開いていこうとする行動力と、その働きとお役立ちをもって社会貢献とし、皆の人生を意義あるものとします。

幸せになる

私たちは、お客様の「ベスト・クリエイティブ・パートナー」であるという誇りとやりがいと自覚を持って常にベストを尽くします。



情報セキュリティ対策

Information Security Measures

弊社では、インターネット上のセキュリティはもちろん、
オフラインにおけるセキュリティについても万全の体制を整えております。



警備システム導入

警備システムを導入し、社外からの侵入に対応。
社内に防犯カメラを設置し、サーバーとPCを
物理的に監視しています。社内サーバーや個人
情報・パスワード等の機密情報については、鍵
のかかる専用の保管庫を設けています。



複合機利用管理システムによる社員認証

個人情報保護の観点から社員ごとにIDを持ち、
コピー、FAX送受信、スキャニング、プリントア
ウトなどの操作記録をすべてログとして記録し
ています。社員しか紙に出力することができな
いよう制限すると同時に、紙資料の紛失・盗難
を防止しています。



ファイアウォール・通信監視システム

内部ネットワークについても監視システムを導入し、万が一の情報流出や、クラッキング等による漏洩にも対策を講じています。社内からのインターネット通信は必ずファイアウォールを経由し、ログとして記録されるよう管理を徹底しています。



JAPHICマーク（第三者認証制度）取得

JAPHICマーク制度に則った情報セキュリティ基本方針を策定し、情報セキュリティを確立するために、運用、監視、レビュー、維持、改善を行い、安全かつ適正な情報セキュリティ対策を実施しています。

設計・デザインの考え方 SDGsを意識した制作



デジタルギャップを無くすために、 高いアクセシビリティを保持できる運用を継続します。

JIS X 8341-3:2016 附属書JA.5「保守・運用」
同 JA.6「PDCA サイクルによるウェブアクセシビリティの確保・維持・向上」に基づいて、
ウェブアクセシビリティを高めるプロセスを以下を厳守します。

- ①ウェブアクセシビリティ方針の策定と公開
- ②アクセシブルなウェブコンテンツの制作
- ③試験の実施と結果の公開

私たちはクライアントにこれら一連のプロセスを積極的に推奨して継続的に取り組みます。
（JIS X 8341-3:参照）。



障害者にも配慮したウェブページ制作で 現代のニーズに応じた、情報格差を無くす制作を心がけます。

私たちはJIS X 8341-3規格名称「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス 第3部：ウェブコンテンツ」に基づいて、ウェブアクセシビリティ方針において目標に定められたアクセシビリティ品質を満たすアクセシブルなウェブコンテンツ制作を約束します。

Webアクセシビリティでダイバーシティを実現

私たちが創造するWebサイト及びWeb業務アプリケーションは、企業の生産性・雇用機会・環境活動に直接的なインパクトを与えます。制作を担う私たちがユーザーのワークバランスを意識し、ハンディキャップを感じさせないアクセシビリティやユーザビリティに配慮することで、生産活動をサステナブルに変革することが可能になると考えています。

情報アクセスに責任を持つものづくりは、ダイバーシティに向かう社会に対する私たちの使命であり挑戦です。私たちはこれを制作マニフェストと位置づけ、常に革新させると宣言します。

WCI制作マニフェスト2022

ユーザーにハンディキャップを感じさせない、アクセシブルなWebコンテンツ制作の継続

1. JIS X 8341-3 規格名称「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」に基づいて、ウェブアクセシビリティ方針において目標に定められたアクセシビリティ品質を満たします。
2. JIS X 8341-3:2016附属書JA.5「保守・運用」、同JA.6「PDCAサイクルによるウェブアクセシビリティの確保・維持・向上」に基づいたアクセシブルなウェブコンテンツ制作を行います。
3. 意図的かつ積極的なオープンイノベーションの構築に努めます。

質の高い「安心」のために

1. 個人情報の取り扱いと安全管理措置を徹底するため、情報セキュリティ第三者認証制度JAPHICによる認証を取得して個人情報の適切な保護体制を構築、維持、運用を行います。
2. さらに、ITの安全な利活用を推進する情報セキュリティマネージャ（独立行政法人情報処理推進機構IPAによる国家試験「情報処理技術者試験」合格者）を社内に設置。日々の管理を徹底します。

企業活動を社会課題にリンク

私たちは企業活動を社会課題に直結させます。その具体策の1つ目は「みんなでSDGs」プロジェクトです。生産活動で得た利益の一部を支援が必要な国や地域の人々に還元するこの仕組みは、企業成長を社会貢献にフィットさせ持続可能な社会の基盤となります。

社会が抱える課題の解決策を追求するもう1つの取り組みはデジタル人材の育成です。私たちはデジタルスキルを実践的に学べる場を学生に無償で提供する企業奨学金制度（返済不要）「オープンウェブファクトリー」を立ち上げ、この仕組みの拡充に惜しみない努力を注いでいます。

未来社会に必須といわれるデジタル人材育成に尽力し、社会課題を多様性に配慮しながらよりサステナブルに変化させていく。このスキームから生まれたベネフィットを社会貢献に役立てるマッチングプラットフォームの役割を担うことが、私たちのパーパスです。

経営課題を社会貢献にリンク

サステナブル経営を実現するテクニカルパートナーに

国連が提唱するSDGs。2030年まで達成すべき国際目標に積極的に取り組むことは責務であり、企業価値にも直結します。パートナー企業とともにスタートしたプロジェクト・みんなdeSDGsは、社会に向かって企業責任を宣言するプラットフォームです。事業の発展をよりグローバルな目線で追求しコアアップデートを目指します。



「みんなでSDGs」はこちら

環境経営方針

「喜ばれる」「お役に立つ」「幸せになる」「素敵なお客様を創造する」という企業理念を元に、WEBサイトの企画・制作を中心とした企業活動を行う上で、地球温暖化の問題や地域の環境に対しても、自主的・積極的に活動を行い、地球環境の改善に取り組んで参ります。

1. 残業時間を削減することにより、社員の健康を確保するとともにエネルギー資源使用の削減を目指します。
2. 環境関連法規 地域の条例・協定を遵守し
地域社会とのコミュニケーションを図り
WEB制作事業を展開します
3. コンピュータシステムや業務アプリケーションの推進により
電子メディアへの画面表示にて 紙媒体に代替することで
自社及び他社のペーパーレス化に取り組み
資料保管スペースの節約・エネルギー資源の節約に繋がります
4. テレビ会議など遠隔地への連絡手段を駆使し外出・出張の機会を
減らすことで 自社および他社の二酸化炭素排出量の削減を徹底します
5. 環境への取組みを環境活動レポートとしてとりまとめ
情報発信いたします
6. 環境意識を高めるため 社員教育の充実にも力を注ぎます

ウェブクリエイティブ株式会社

代表取締役社長

石橋 史恵

□組織の概要

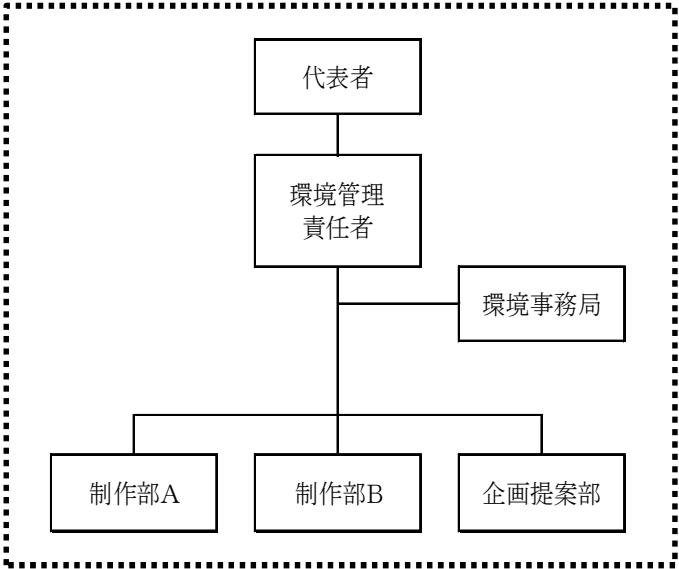
- (1) 名称及び代表者名
ウェブクリエイティブ株式会社
代表取締役社長 石橋 史恵
- (2) 所在地
本 社:岡山県岡山市北区野田屋町2-11-19柳川Rビル3階
086-238-9802
- (3) 事業内容
WEBサイトの企画・制作、動画の企画・制作
主要製品:WEBサイト、WEBサイト管理システム
- (4) 事業の規模
売上高: 110百万円(2023年度)
受注件数: 720件

	本 社
従業員数	11名
延べ床面積	215㎡

- (5) 事業年度 7月～6月

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名 :ウェブクリエイティブ株式会社
サ イ ト :本 社
対 象 外 :なし
活 動 :WEBサイトの企画・制作、動画の企画・制作



環境管理実施体制図

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	23,771	20,493	19,229	19,298	16,893	19,651	14,665
一般廃棄物量排出量	kg	144	144	144	144	144	192	240
水使用量	m ³	100	100	99	89	70	70	67

2017年度～2022年度：0.694kg-CO₂/kWh(2016年実績・2017年公表 中国電力、調整後排出係数)

2023年度～：0.536kg-CO₂/kWh(2021年実績・2023年公表 中国電力、調整後排出係数)

を使用しています。

□環境経営目標及びその実績(評価)

(1)中長期目標(2023年度～2025年度)

項 目		年 度	基準値	2023年度	2024年度	2025年度
			基準年度 (2022年度)	目標 (基準年比 -1%)	目標 (基準年比 -2%)	目標 (基準年比 -3%)
二酸化炭素排出量 (総量)の削減	単位					
	kg-CO ₂		15,889	15,730	15,571	15,412
電力使用量の削減	kWh		23,813	23,575	23,337	23,099
	kg-CO ₂		12,764	12,636	12,508	12,381
ガソリン使用量の削減	ℓ		384	380	376	372
	kg-CO ₂		891	882	873	864
軽油使用量の削減	ℓ		866	857	849	840
	kg-CO ₂		2,234	2,212	2,190	2,167
一般廃棄物の削減	kg		192	190	188	186
水使用量の削減	m ³		70	69	69	68
他社への業務効率化 ペーパーレス化斡旋活動 (提案社数)	社		60	66 (基準年比1.1倍)	72 (基準年比1.2倍)	78 (基準年比1.3倍)
残業時間の削減 (平均残業時間)	時間		39	39 (現状維持)	39 (現状維持)	39 (現状維持)

※電力の排出係数は、0.536kg-CO₂/kWh(2021年実績・2023年公表 中国電力、調整後排出係数)を使用しています。

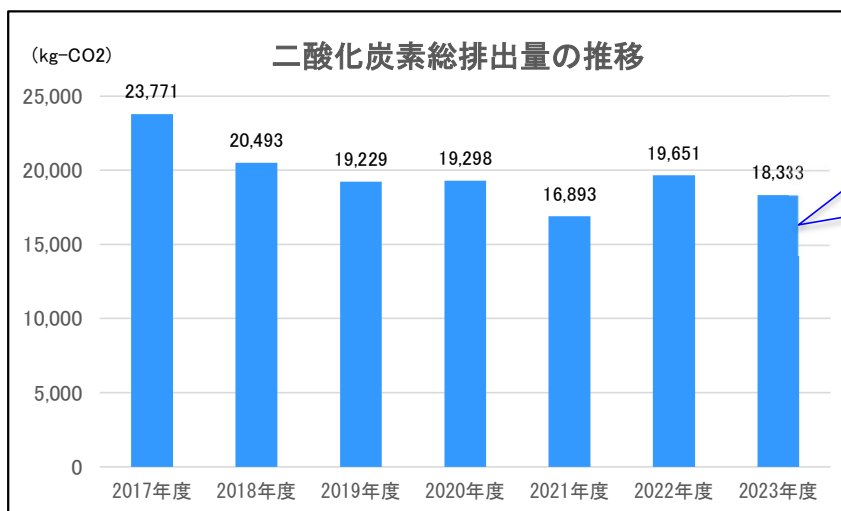
※化学物質の使用実績はありません。

(2)2023年度の目標と実績

項 目		年 度	基準値	2023年度			
			基準年度	目標	実績	達成率 (%)	評価
二酸化炭素排出量 (総量)の削減	単位 kg-CO2 基準年度比	(2022年) 15,889		15,730 (99%)	14,665 92%	107.3	○
電力使用量の削減	単位 kWh 基準年度比	(2022年) 23,813		23,575 (99%)	23,217 97%	101.5	○
ガソリン使用量の削減	単位 ℓ 基準年度比	(2022年) 384		380 (99%)	899 234%	42.3	×
軽油使用量の削減	単位 ℓ 基準年度比	(2022年) 866		857 (99%)	52 6%	1648.7	○
一般廃棄物の削減	単位 kg 基準年度比	(2022年) 192		190 (99%)	240 125%	79.2	×
水使用量の削減	単位 m ³ 基準年度比	(2022年) 70		69 (99%)	67 96%	103.4	○
他社への業務効率化 ペーパーレス化斡旋活動 (提案社数)	単位 社 基準年度比	(2022年) 60		66 (1.1倍)	84 140%	127	○
残業時間の削減 (平均残業時間)	単位 時間 基準年度比	39		39 (現状維持)	34 86%	116.4	○

※電力の排出係数は、0.536kg-CO2/kWh(2021年実績・2023年公表 中国電力、調整後排出係数)を使用しています。

※化学物質の使用実績はありません。



比較のため、電力の排出係数を0.694kg-CO2/kWh(2016年実績・2017年公表中国電力、調整後排出係数)で統一しています。

2017年度と比較して、
約23%削減

□環境経営計画(中期含む)及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○できた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価(結果と次年度の取組内容)
電力使用量の削減		
数値目標	○	夏場(7月～9月)は猛暑の中でエアコンの稼働が多く、月次、累計ともに目標を達成出来なかった。1月以降は累計で目標達成となった。 次年度も引き続き、空調温度設定区域、時間の最適化に取り組む。
・空調の適温化(冷房28度程度、暖房20度程度)	△	
・空調を必要な区域や時間に限定して使用	○	
・軽装(クールビズ)重ね着(ウォームビズ)	○	
・不要な照明のOFF	○	

自動車燃料(ガソリン)の使用量削減		
数値目標	×	車の入れ替えに伴うガソリン車使用のため、年間を通じて目標未達となった。 次年度はアイドリングストップや他社へのテレビ会議の斡旋について引き続き取り組んでいく。 移転後に目標値の見直しを行うこととする。
・アイドリングストップ	○	
・他社へのテレビ会議等の斡旋し、移動による二酸化炭素排出量の削減を目指す	◎	

自動車燃料(軽油)の使用量削減		
数値目標	○	軽油車の使用がほとんどなかったため、目標達成となった。 次年度はアイドリングストップや他社へのテレビ会議の斡旋について引き続き取り組んでいく。 移転後に目標値の見直しを行うこととする。
・アイドリングストップ	○	
・他社へのテレビ会議等の斡旋し、移動による二酸化炭素排出量の削減を目指す	○	

一般廃棄物の削減		
数値目標	×	社内の人数が増えた分、一般ごみの排出量(弁当ガラ等)が増えた。 また、社内のペーパーレス化に加え、過去の資料等事務所内の整理をしたため、排出量が増加し、目標未達成となった。次年度は移転もあることから排出量が増えることが予想されるが、目標値はそのままとする。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	

水使用量の削減		
数値目標	○	節水活動の効果もあり、目標達成できている。 引き続き、節水の表示等、節水活動に努める。 次年度の目標については、移転の予定もあることからこのままの数値とし、移転後に改めて見直しを行う。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・現在の節水状態をキープ	○	

取り組み計画	達成状況	評価(結果と次年度の取組内容)
他社への業務効率化(ペーパーレス化斡旋活動)		
数値目標	○	新型コロナ以降提案件数が増加しており、目標は大幅に達成している。引き続き、客先への提案を重点的に実施する。
・業務管理システムの開発	○	
・データベース化斡旋	○	
・システムやアプリによるペーパーレス斡旋	◎	
・チャットワーク活用斡旋	○	

残業時間の削減		
数値目標	○	業務を分業、効率化することができたこともあり、通年では目標達成できた。引き続き希望有給休暇の確保や残業時間の管理を徹底していく。次年度の目標値は現状維持の目標をそのまま継続する。移転後に業務内容、職場環境を踏まえ見直すこととする。
・制作工程を見なし、効率化を図る	○	
・制作物のチェック体制を強化し、品質向上	○	
・品質向上し、戻りを減少させ、効率化を図る	○	

□環境関連法規等の遵守状況及び違反訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物
フロン排出抑制法	業務用空調機器
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫
資源有効利用促進法	モニター

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

二酸化炭素排出量(総量)、電力、軽油、水とペーパーレス化の提案件数、残業時間の削減については、目標を達成することが出来ました。

一方、ガソリン、一般廃棄物については空調温度適正区域、時間の最適化等に取り組みましたが、目標未達成となりました。

次年度は事務所の移転を計画しており、職場環境も大きく変わります。一定期間のデータを取得した上で、実態に合わせて2025年度以降の環境経営目標、環境経営計画の見直しを行う必要があると考えています。

「他社への業務効率化(ペーパーレス化などの斡旋活動)」は事業活動そのものでもあり、引き続き拡大していく予定です。

SDGsについては、お客様のSDGsの取組支援をさらに進めていきます。

環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、実施体制については、内容は変更せず、引き続き、取組を進めていきます。



2024年8月
(一財)持続性推進機構より、
永年継続の感謝状を贈呈されました。